

TRUSCO
PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱説明書

ハンドルブリケーター

品番：FTK-8

目次

安全上のご注意	2
ご使用前の注意	2
ご使用前の準備	3
ご使用方法	3
故障かな？と思ったら	4
仕様	4
分解図（部品リスト）	5
保証規定	6



この度は、**TRUSCO** ハンドルブリケーター「FTK-8」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は吐出圧力が強く、取り扱いも簡単、機械・車両などのグリス給脂に最適な
ルブリケーターです。

本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの取扱説明書を添えてお渡してください。
※この取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示を使って説明しています。



警告

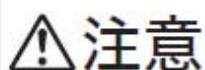
取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■ ポンプなどの洗浄にガソリン・ベンジンなどの高揮発性のものを使用しない

ガソリンは高揮発性ですので、引火、爆発のおそれがあります。

■ 本体の取付金具、ボルト、ピンなどがゆるんだ状態で使用しない

ゆるんだ状態で使用すると、カバーがはずれたり、本体が倒れてケガをするおそれがあります。



注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ ガンを人に向けない

高圧のグリスが眼などに入ると、ケガをすることがあります。

■ 古いグリスを使用しない

古いグリスはゴミなどが混入しているおそれがあり、ガンやポンプなどの詰まりの原因となります。

■ 消耗の激しいホースを使用しない

亀裂や破損のあるホースはグリスの詰まりや漏れの原因となります。使用前に点検し、消耗の激しいホースは交換してください。

■ 不安定な場所で使用しない

本体が倒れケガをするおそれがあります。

ご使用前の注意

● NLGI No.0 ～ No.1 までのグリスをお使いください。

硬いグリスを使用すると、ポンプのサクシオン部のまわりに空洞を生じ、連続して使用することができません。

※ NLGI No.0 ～ No.1 までのグリスを使用していても、冬季など低温下ではグリスが硬くなり、吐出しにくくなることがあります。

● ポンプのサクシオンチューブに砂やゴミ等の不純物が付かないようにしてください。

詰まりや作動不良の原因になります。

● グリス以外のものを使用しないでください。

詰まりや故障の原因になります。

ご使用前の準備 (各部の名称と組み立て)

- 組み立て時は手袋などの保護具を着用してください。

1 グリスガンのホースを接続する

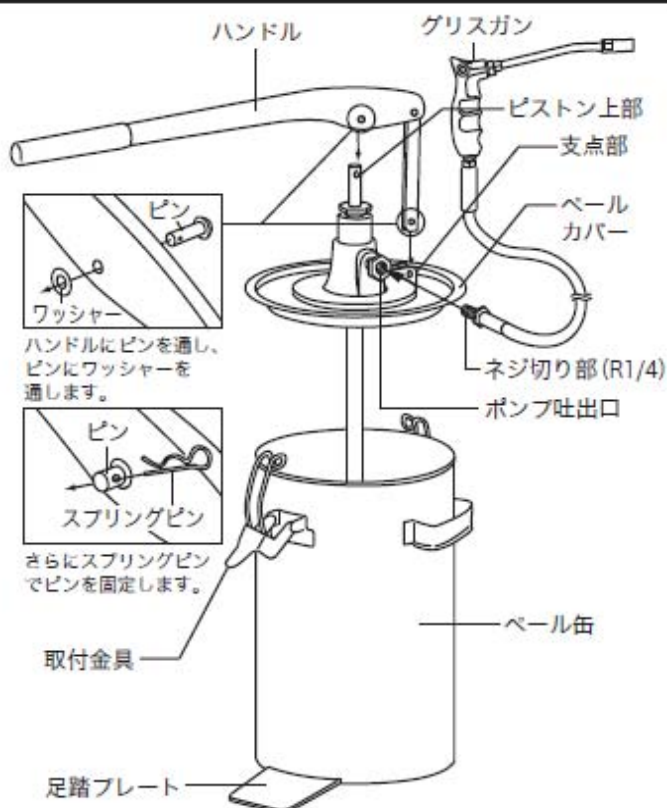
- ポンプ吐出口のネジ穴に、ホースのネジ切り部を接続してください。

2 ハンドルを取り付ける

- ハンドルには2か所にピン穴があります。先端のピン穴には支柱がピンで接続され、2番目の穴にはピンだけが付いています。
- 支柱先端のピン穴をベールカバー中央の支点部に、2番目のピン穴をピストン上部に、それぞれ接続します。

3 グリスを入れる

- ベール缶上部の取付金具を引き上げて、ベールカバーを取りはずします。
- グリスを入れたあと、ベールカバーを元のように取り付けます。

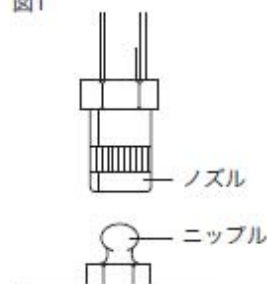


ご使用方法

1 グリスガンを対象物につなぐ

グリスガン先端のハイドロチャックを、図1のようにニップルとノズルが垂直になるようにチャッキングさせます。

図1



2 ハンドルを上下に動かす

ベール缶下端の足踏プレートを踏みながら、ハンドルのグリップ部ににぎって上下に動かし、グリスを注入します。

3 グリスの供給を終了する

グリスガンを対象物からはずすと、グリスの供給が止まります。

※グリスガンのハイドロチャックをニップルからはずす時に、無理に引っ張るとニップルの頭が折れるおそれがあります。図2のようにノズルの先端を少し傾けてチャックにかかっている圧力を抜き、爪の咬み付きをゆるめてから注意してはずしてください。

図2



故障かな？と思ったら

a. ポンプが作動しない

原因	点検	対応
グリスホースまたはグリスガンが詰まっている	グリスホースを外してハンドルを動かしたときに、接続口からグリスが出る場合は、グリスホースまたはグリスガンが詰まっています。ポンプが作動しない場合は、ポンプが故障しています。	●グリスガンが詰まっている場合は、分解清掃（「分解図」参照）するか、新品と交換してください。 ●グリスホースが詰まっている場合は、新品と交換してください。
ポンプが故障している	—	修理をご依頼ください。

b. ポンプが作動するが、グリスが出ない

原因	点検	対応
グリスホースまたはグリスガンが詰まっている	上項を参照ください。	上項を参照ください。
グリスが不足している	ペール缶内のグリス量は充分か確認してください。	グリスを補充するか、新しい缶と交換してください。
グリスの粘度が高い	●ポンプのサクション部に空洞が出来ていないか確認してください。 ●粘度の低いグリスを試験的に使ってみてください。	●グリスを真ん中に寄せる。 ●潤滑油を適量補充し、よく攪拌して粘度を下げる。 ●粘度が NLGI No.1 程度のグリスに交換する。
サクション部にゴミが詰まっている	—	●分解清掃する（「分解図」参照）。 ●修理をご依頼ください。
ポンプが故障している	—	修理をご依頼ください。

c. グリスは出るが流量が少ない

原因	点検	対応
グリスが不足している	—	グリスを補充するか、新しい缶と交換してください。
グリスの粘度が高い	上項を参照ください。	上項を参照ください。
サクション部にゴミが詰まっている	上項を参照ください。	●分解清掃する（「分解図」参照）。 ●修理をご依頼ください。
ポンプが故障している	—	修理をご依頼ください。

仕様

品番	容量	ホース長	重量	付属品
FTK-8	8L	1,820mm	6.1kg	高圧グリスホース 1.82m：1 本 高圧グリスガン：1 個

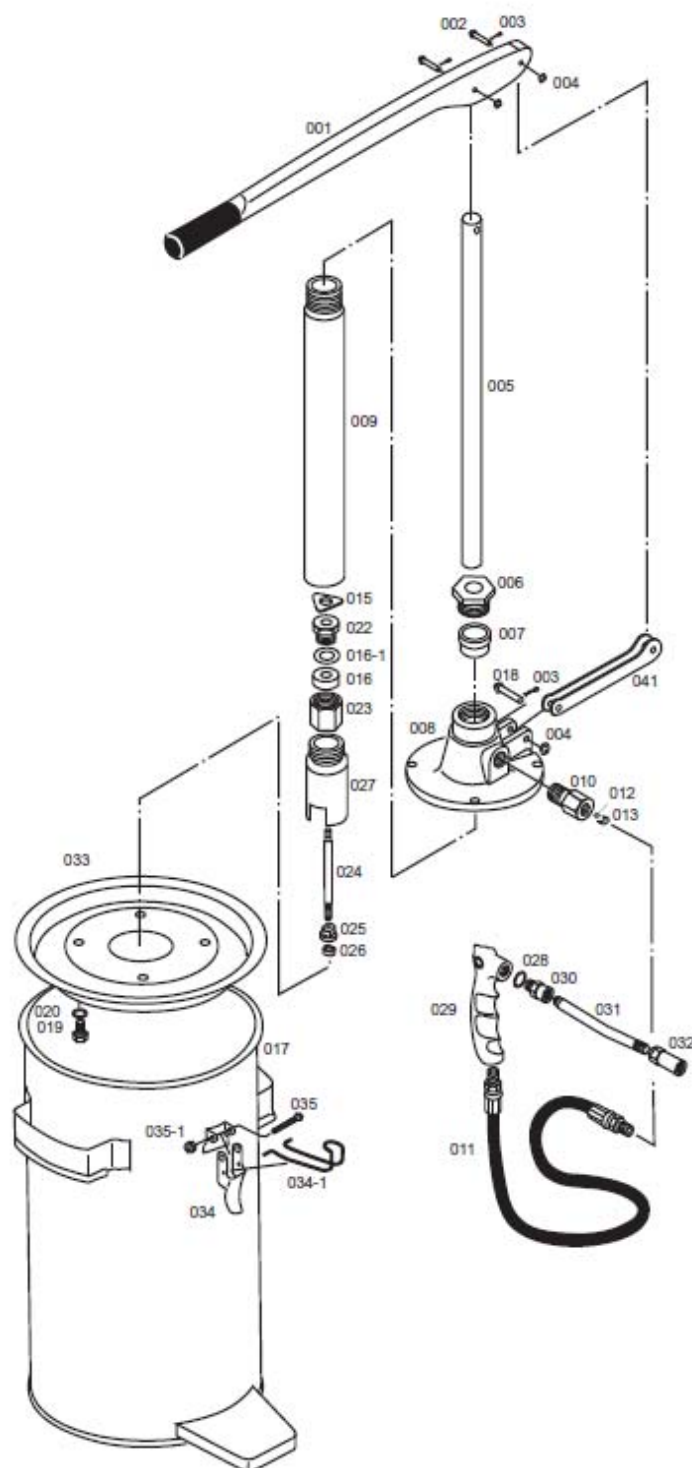
ポンプ性能

吐出圧力	吐出量	備考
9.8Mpa (100kg/cm ²)	4cc/cycle	NLGI No.1 グリス（油温 20℃） 0.7Mpa（7kg/cm ² ）の場合

分解図

分解図内の 3 ケタの数字は、部品リストの品番の 3 ケタの数字と対応しています。

部品リスト



品番	品名	数量
FTK-001	レバー	1
FTK-002	ピン	2
FTK-003	スプリングピン	3
FTK-004	ワッシャー	3
FTK-005	ピストンロッド	1
FTK-006	ナット	1
FTK-007	グリスシール	1
FTK-008	ポンプベース	1
FTK-009	グリスガイドパイプ	1
FTK-010	カブラー	1
FTK-011	高圧グリスホース	1
FTK-012	スチールボール	1
FTK-013	ストップリング	1
FTK-015	フローター	1
FTK-016	グリスリング	1
FTK-016-1	シール	1
FTK-017	タンク	1
FTK-018	ピン	1
FTK-019	ボルト	4
FTK-020	スプリングワッシャー	4
FTK-022	ストッパー A	1
FTK-023	ストッパー B	1
FTK-024	ピストンロッド	1
FTK-025	ピストン	1
FTK-026	ナット	1
FTK-027	グリスパイプヘッド	1
FTK-028	銅ワッシャー	1
FTK-029	ハンドル	1
FTK-030	ノズルジョイント	1
FTK-031	ノズル	1
FTK-032	ノズルヘッド	1
FTK-033	カバー	1
FTK-034	グリップフック	2
FTK-034-1	掛フック	2
FTK-035	ボルト	2
FTK-035-1	ナット	2
FTK-040	FTK001 と一体	-
FTK-041	レバーサポート	1

保証規定

取扱説明書に従って正常なご使用をされたにも関わらず、保証期間内に故障した場合は、弊社の責任において無償にて修理、交換部品の送付または新品と交換させていただきます。

ただし二次的に発生する損失の補償および、次の場合に該当する故障は保証いたしておりません。

1. 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
2. 改造されたことが原因による故障。
3. 火災、地震、水害およびその他天災、地変などの不可抗力による故障および損傷。
4. 純正部品以外を使用されたことによる故障および損傷。
5. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
あるいは字句を書き換えられた場合。
6. 日本国外においてご使用の場合。

■ご記入欄

修理などを依頼される際にお役に立ちますので、記入してください。

お客様名		TEL	
住所			
購入販売店名		購入日	

ご不明な点や修理ならびにお取り扱い、お手入れに関するご不明な点は、お買いあげの販売店かテクノセンターにご相談ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
お客様技術相談窓口 **テクノセンター**
TEL ☎ **0120-509-849**
FAX ☎ **0120-509-839**

〒550-0013 大阪市西区新町 1-34-15
E-mail : techno.center@trusco.co.jp